

平成 29 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 発達凸凹サポーターてくてく
活動テーマ	事故、災害等発生時における発達障害児への心理的サポート研修およびトラウマを抱える人のための相談会実施



私たちが関わる発達障害者は、健常者よりも予期せぬ事態が起こるとパニックに陥りやすい。また感情のコントロールが自分だけで行うのは難しく、保護者や支援者の手助けは欠かせない。そこで発達障害児を取り巻く保護者や支援者に対して、子育てプログラムや防災訓練の仕方、心理的ケアの仕方などについて、具体的な内容で研修を行った。

今回の研修では、東日本大震災の被災者支援でも効果をあげた「タッピングタッチ」を開発者の中川一郎先生より直接保護者や支援者に伝えていただき、「簡単な手法で心のケアが行えるため、活用しやすい」と好評であった。さらに、子育てプログラム「安心感の輪」研修を保護者に行うことで、保護者が子どもの心のよりどころになることの大切さと具体的な関わりの仕方を伝えることができた。防災訓練では、改めて避難の仕方などを確認できた。

個別支援として、相談会で専門家によるカウンセリングやセラピーを行った。トラウマを抱えた人すべてが医療機関にかかっているわけではない。生きづらさを抱えながらも、医療機関に行くべきかを悩んでいる人も多い。そうした方々の無料相談会を実施する事で、地域の心のケアへの取り組みを向上させることができた。